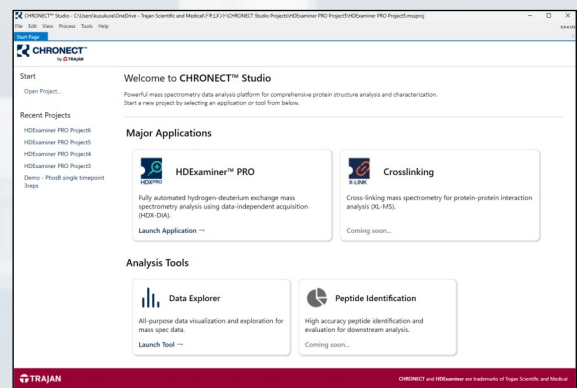


結合部位を確実に特定

HDEaminer™ PROは、CHRONECT™ Studioプラットフォームの水素重水素交換解析用(HDX-MS)ソフトウェアソリューションで、高速で信頼性の高いHDXデータ解析を目的として設計されています。重水素取り込み解析、ペプチドレベルのHDXマッピング、複雑なタイムポイント測定ワークフローを自動化により、マニュアル操作による時間の浪費をできるだけ排除し、エピトープ同定や結合部位の評価に信頼性ある客観的かつ再現性の高い結果を提供します。



High-Confidence HDX-MS Software
for Fast Epitope Mapping

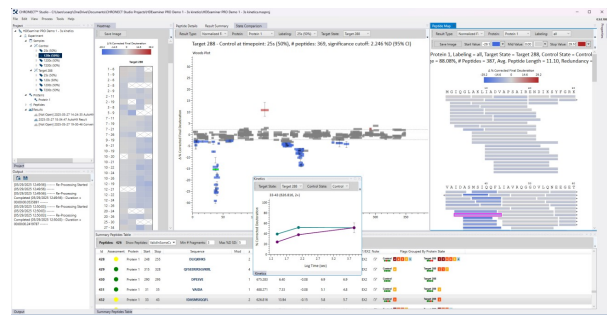
HDEaminer™ PRO

MS1スペクトルデータによる解析

従来のMS1スキャンデータを高速自動解析処理で得られた結果から、各種グラフを生成してアイソトープパターンの変化、重水素化量やタイムポイント測定での挙動をグラフ等にて可視化します。またペプチドレベルでの重水素化マッピングを提供します。



Peptide Details画面



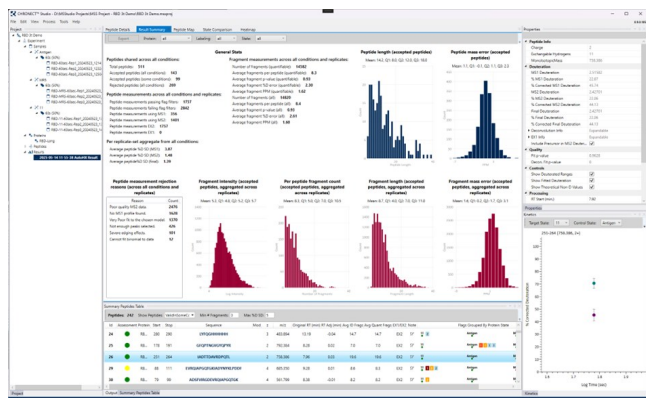
Heat map, woods plot, peptide map

High Confidence
Definitive performance
Examiner PRO



DIA法によるアプローチ

DIA法によるアプローチによって、ペプチド同定だけでなくMSスペクトルでのH-D交換実験データを、MS2データによって補完、再評価して信頼性の高い解析結果を導きます。構築済みのデータベースと照合してペプチド同定とMS2データ(フラグメント)での重水素化計算を実行して評価します。



Result Summary画面



Peptide Details画面(DIA)

タンパクの状態比較

VolcanoプロットとWoodsプロットにて視覚化され、比較評価が容易です。グラフ上のポイントをクリックすると対象のペプチドがハイライトされ、ペプチドの詳細を確認、解析結果の修正が可能です。

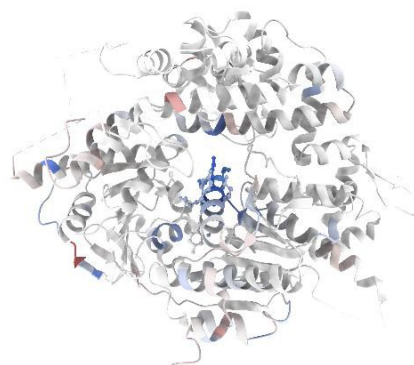


State Comparison

分子構造グラフィックへの拡張

ペプチドマップ情報をPyMOLなどの分子グラフィックツールへエクスポートして重水素分布を分子構造上に可視化することも可能です。

※別途グラフィックツールが必要です。



Trajan Scientific and Medical

トレイジャン サイエントフィック ジャパン株式会社
 231-0011 神奈川県横浜市中区太田町6-85 RK CUBE 3F

Trajan Scientific Japan Inc
 RK CUBE 3F, 6-85 Otamachi
 Naka-ku, Yokohama-shi
 Kanagawa 231-0011, Japan
 Tel: +81 (0) 45 222 2885
 Fax: +81 (0) 45 222 2887
 japan@trajanscimed.com



www.trajanscimed.com